

# 韓国留学 2011 年 ～前期～



文学部日本語日本文学科3年 小里麻由美

안녕하세요! こんにちは。私は、2011年3月から2011年12月の学期末まで祥明大學校日本語文学科に交換留学生として在籍していました。韓国語は第二外国語で勉強した程度、あまりままならない段階からのスタートでした。それもあってか、初めのうちは異国での生活に馴染めず、悩んでいたように思います。上の写真はちょうどそのころに撮った、祥明大學校の語文学科棟からの眺めです。



4月に留学生仲間数人と花見に行きました。祥明大學校にいる留学生の大半は中国から来た学生(2011年度前期は台湾の学生が4人、日本は2人、ロシアが4人で、その他は中国の学生で200人以上)です。授業中は韓国語で話していましたが、それ以外では友達とは中国語で話すので、意思疎通には苦労しました。語学留学が目的で

はない学生の中には韓国語で話すことを拒否する人もおり、最悪英語で話すしかなく、中国語も勉強していたらよかったなと思うときがありました。

5月になりました。日本とは違い3月に新学期が始まる韓国では、学生が学校生活に慣れてきたこの時期になると競うかのように大学の学祭が開かれます。これは祥明大学の隣にある檀国大学で行われた学祭の様子です。韓国では舞台上上がると司会者から急に踊りや歌を要求されます。それでも芸達者な学生が多く、照れながらもパフォーマンスをし、その場を盛り上げようとする姿勢は素晴らしいと思います。そして学生だけでなく、もちろん芸能人も出てくるのですが、去年は歌手のG.NAと4Minuteが来ていました。ちなみに祥明大学の学祭は2011年度から秋に行うようになりました。



6月頃。日本文学科의 박민호(パク・ミンホ)さん・강성우(カン・ソンウ)さんが大学付近にあるお寺に連れて行ってくださいました。左の写真は県大から一緒に留学した藺牟田さんと撮ったものです。韓国の寺院は日本とは違いとてもカラフルです。



以上4月～6月の出来事でした。祥明大で7月に前期が終わり、また9月初頭から学校がスタートします。それでは以下、番外に移ります



5月13日に行われた日本語文学科のセミナーの打ち上げで食べた**팥빙수(パッピンス)**です。日本でいうかき氷なのですが、氷の上に色々なフルーツと小豆、アイスクリーム、ポッキーがのっています。これを混ぜて、みんなですついでに食べます。韓国ではミニトマトは果物であるということと、混ぜて食べるということに衝撃を受けました。ち

なみにセミナーでは、日本の若者ことばや流行語、領土問題や文学について等、与えられたテーマについてグループごとに発表をします。私たちの班は現代男というテーマで草食男子・肉食男子・クリーミー男子について発表しました。

韓国語も上達して勝手も分かってきた6月下旬、ソウルにある**탑골공원(タブゴル公園)**に行ってきました。タブゴル公園は3.1独立運動の起点となった場所です。日韓関係が良好である今、スポットライトがなかなか当たらなくなっている歴史について私たちも学んでいかなければいけません。右の写真は3.1門、下はモニュメントと宣言文です。

